

(別添7)

事業所名 グループホーム「リベラ・ホームおぐら」

2 目標達成計画

作成日： 令和元年8月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	高齢により認知症の進行や、認知機能低下により、他ご利用者との日々の関係性の維持。また急激な状態変化も想定される。	日々、看護師による健康面、介護職による状態の観察、主治医との連携を充実させる。またご家族とのコミュニケーションも日頃より大切にする。	毎日、小さな事でも報告、連絡、相談を行う。また記録として正確に残し、情報の共有を行う。	12ヶ月
2	13	それぞれご利用者ごとに、適切な介護を行う為、今まで以上に知識や技術が必要になってくる。	その方に合った適切な介護を行う。職員のレベルアップ。	勉強会にて常にアンテナを広げ、知識を多く吸収する姿勢でいる。日々の業務中、職員同士で声を掛け合う事で意識を高く持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。